

新型コロナウイルス対策についてのお知らせ

一般社団法人静岡県水泳連盟では、世界規模で問題となっております「新型コロナウイルス」への対策を検討するための特別委員会を立ち上げ、2020（令和2）年度当初に予定されています、本連盟主催の事業の開催に関する基本線を定めました。しばらくの間はこの基本線に沿って対応いたしますのでご確認いただきますようお願い申し上げます。

1 競技会の実施に関する対応

「無観客開催」を基本として、当日に向けた準備を進める

- (1) エントリーや参加費の振り込み、プログラム印刷の期日について、競技会当日に間に合う形に変更した上で、状況の変化に対応しながら準備を進める。
- (2) 競技会場のキャンセルができる期日を目安として、感染リスクの拡大や「非常事態宣言」の発令など、開催が不可能な状況になれば（あるいはその可能性が高まれば）競技会を中止する。逆にリスクが減り状況が好転した場合は通常開催への変更も視野に入れて判断する。
- (3) 無観客で競技会を開催する場合、入場できるのは選手、引率者、大会役員、競技役員のみとする。また、感染対策の徹底を図るため、出場選手・競技役員の全てに対し、当日朝の検温及び健康状況に関するチェックを行い、館内では手指消毒及びマスクの着用をお願いする。
⇒ 選手の健康状況に関する報告書については、本HP上からダウンロードしてチームでとりまとめ、受付時に必ず提出をする。提出を忘れたチームについては参加は認められないので気を付けること。
- (4) 以上のような準備を進めていく中で、選手個人及び保護者の責任においてエントリーしていただく。

2 講習会、研修会の実施に関する対応

4月中は実施せず、5月以降に延期して準備を進めながら状況を見る

- (1) 日水連の方から「4月中の講師派遣は対応しかねる」との通達もあり、特に資格の取得や更新に関わる講習会や研修会については、日水連の方向性に合わせて対応する。
 - (2) 競技会の実施の判断と同様に、当日までの間に感染リスクの拡大や「非常事態宣言」の発令など、開催が不可能な状況になれば（あるいはその可能性が高まれば）中止とする。
 - (3) 開催をする場合は、感染対策として受付時の検温やマスクの着用、手指消毒をお願いすることに加え、会場をできるだけ広い場所に変更して参加者の座席をできるだけ離したり、短時間でできるように内容を精選したり、休憩をはさんだりしながら、リスクが減るような運営を行う。
 - (4) 以上のような準備を進めていく中で、参加者本人の責任において申し込みをしていただく。
- ※ 4月19日（日）に予定されていた「競技役員講習会」は、上記基本線に従い、5月10日（日）[会場：静岡県男女共同参画センターあざれあ6F大ホール]に延期する。

3 GW国体強化合宿の実施に関する対応

安全性を最大限配慮した形で実施する

- (1) 4月中旬までの間に状況が変わり、感染リスクが高まったり、「非常事態宣言」が発令された場合は、合宿そのものを中止する。
- (2) 実施する場合、他県との合同開催は行わず、本県選手のみ都合とする。また、他県の合宿への派遣も取りやめる。
- (3) 参加者には1週間前から当日までの朝の検温と健康状態の確認を行わせ、受付時に提出させる。また、その時点で発熱が認められる者、頭痛・吐き気・咳などの風邪の症状が出ている者については参加を認めない。尚、提出を忘れた選手の参加は認めない。
- (4) 宿泊先を相部屋からシングルルームが取れる場所に変更し、参加者が必要以上に1ヶ所に集まらないような配慮をする。
- (5) 合宿期間中は、毎朝の検温と健康観察、マスクの着用と手指消毒の実施を行う。体調不良者（発熱及び風邪の症状）が出た場合は別室に隔離し、家庭へ連絡を取って速やかに帰宅させる。尚、他の参加者の安全を図るため、その後症状がよくなったとしても、合宿に戻ることは認めない。
- (6) 以上のような準備を進めていく中で、参加者本人及び保護者の責任において申し込みをしていただく。

以上、基本線をお読み取りいただき、ご理解、ご協力をお願いいたします。